

小国まちづくりセンターの新たな取組

事業名

買い物タクシーの運行支援

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

公共交通が十分でない地域のため、買い物等への移動手段を課題とし、地区内でのアンケート（聞き取り調査）を行ったところ、一人では買い物に行けない、バス停まで行くことも困難であるなど、移動手段や今後への不安をもつ声が多く、自宅まで送迎できるタクシーを利用した移動手段の確保事業を検討した。

地区内高齢者等、交通手段のない方の買い物を支援し、タクシーによる移動手段により外出機会を増やすことで利用者相互のコミュニケーションを図ることを目的としている。

D

事業の概要

10人乗りのジャンボタクシーで毎月第2(水)、第4(木)の午前中に運行し、金城地域内スーパーマーケット、コンビニエンスストアまでを往復する。

運行には利用者数によって付添人を1人ないし2人配置し、乗車・降車の確認やスーパー内での買い物支援（荷物持ちなど）を行う。

利用者負担額：500円/回（敬老乗車券利用可）、予約制で「小国まちづくりセンター」が利用受付を行い、前の週の金曜日までに申し込みを行う。

現在、今福地区まちづくり委員会が開催する「もやい市」への運行を試行的に実施中。

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

								○		
--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--

上記評価の理由

- ・付添人を配置し、利用者の乗降車の支援が確保されている。
- ・利用者からの口コミ等によって継続的に利用があり運行されている。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

現在は買い物支援として運行しているが、今後は地域内移動（例えば地区内行事、日帰り入浴など）も検討のうえ運行する。

